

日立グループVEC発表会社長VEC賞を受賞 (Hi-BIRDシステムによるソリューションサービスの提供)

去る11月1日(金)日立本社OC2ビル大会議室で開催された日立本社資材部VEC推進本部主催による02年度日立グループVEC発表会で、当社からバルクガスBU総運営責任者市毛馨氏が「Hi-BIRDシステムによるバルクガスのトータルコストミニマム化とユーザーへのソリューションサービスの提供」と題して発表し、見事、社長VEC賞を受賞しました。

今年度のVEC発表会は従来の日立全社VEC発表会及び関連会社VEC発表会を統合して、日立グループVEC発表会として開催されました。

この第一回発表会で社長VEC賞を受賞したことは非常に意義のある受賞であります。

今回の発表内容は、日立グループ各社のPRPに対応すべくバルクガスのトータルコストミニマム化とお客様へのCS向上を目的としてHi-BIRD(遠隔監視・配送システム)を開発する事により、日立酸素グループにおける輸送費及び間接コストの低減を図ると共にお客様サイドでは遠隔監視情報提供サービスにより品切れへの不安解消と管理のための人件費低減を可能にし、これにより納入価格の低減、輸送回数の削減による輸送コストと充填ロスの削減とお客様のコストダウンに貢献した成果について発表しました。

また、今回の受賞ではシステム完成のために日立那珂エレクトロニクス(株)、日立エンジニアリング(株)と日立酸素グループ技術のシナジー効果を総力結集して短期間で完成させたことも大きく評価されました。